



第 2820 地区

HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020
 【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
 【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第 2 ビル 201 号室
 TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176
 Mail: info@hitachi-south-rc.org



Weekly Bulletin
週報 No.26

■会 長 千 葉 省 三 ■副 会 長 鈴 木 幸 一
 ■幹 事 池 澤 健 ■会 報 委 員 木 内 友 則

本日の例会：平成 29 年 2 月 14 日（火） 【プログラム】卓話 / 雑誌広報委員会

次回例会：平成 29 年 2 月 21 日（火） 【プログラム】卓話 / クラブ会報

■ 2 月の例会予定

7 日 卓話 / ロータリー情報伝達委員会 14 日 卓話 / 雑誌広報委員会

21 日 卓話 / クラブ会報 28 日 卓話 / 出席 会員組織

例 会 報 告

2 月 7 日（火）12:00 開会

高島会員



会長の時間

千葉省三 会長



会長の時間をいただきます。

今日は清水パストガバナー、ようこそおいでくださいました。ありがとうございます。

先週 28 日、IM に皆様たくさんご参加いただきありがとうございました。テーマはロータリーのこと、一般社会のこと、その時話題になっていることの問題点について知識を広めるとともに、分区内の会員親睦も重要な目的であります。次年度は、木本ガバナー補佐を中心に、よろしくお願いいたします。

ガバナー補佐から御礼文が届いておりますことを合わせてご報告いたします。

29 日は、日立市小中学校書道展に鈴木会員が出席されました。ありがとうございます。

当クラブも次年度、次次年度の役も決まり、楽しくロータリー活動を出来るのではないかと考えております。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございます。



幹事報告

池澤幹事



- 今日から例会食事の時間が変わりました。来週からは 11 時 45 分から自由に食事がとれるようにします。
- 先日行われた IM、たくさんのかたにご参加いただき、ありがとうございます。当クラブは分区で 2 番目に IR 会長賞チャレンジを獲得することができました。
- 本日例会後、理事会が開催されます。よろしく願いいたします。



委員会報告

国際奉仕委員会

木本委員長

- ワイキキ RC との交換留学生、12 日に来日し、14 日例会に出席予定です。

烏帽子会

石川会員

- 3 月 9 日、大洗で開催します。ぜひご参加願います。

- 12日にそば打ち例会、18日に地区交流会、3月12日に世界ローターアクト週間のご案内をメールで送信しました。ご興味のある方はご参加ください。

鈴木副会長


- 日立市小中学校書道展の表彰式に出席してきました。当クラブからは、賞状とトロフィーを授与しました。

- 今月号「ロータリーの友」読みどころ
2月23日はロータリーの創立記念日です。
タテの1ページ、金子さんの記事。非常にいいことが書いてあります。ぜひ読んでください。
ヨコの42ページ、ロータリーのお知らせに、第2820地区に出来た衛星クラブの記事があります。
ヨコの記事に、合併についての記事があります。

 出席報告

佐藤委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
30名	24名	6名	82.76%	6名	100%	7名

 ニコニコ BOX

石川委員長

- ◇ 清水パストガバナー、卓話よろしくお祈いします。
千葉会長・池澤幹事・鈴木幸一・高島章行・山本忠安・川崎健輔・弓野博司・白土仙三郎・石川國博・木本貴一・朝日正道・信太克己・佐藤信彦・長谷川太一・木内友則・千葉隆一・鈴木俊彦・荒川浩信・川村昌弘・宮本尚彦・赤津幸作
- ◇ 日曜日に私にそっくりなかわいい孫が生まれました。すべて女の子4人です。
鹿志村高道
- ◇ ツイッター つぶやくごとに 世界揺れ
石川 悟



本日も多くの方からニコニコ BOX へのご協力 誠にありがとうございました



本日計 39,000 円	累計額 854,300 円
--------------	---------------



プログラム

バッジ・感謝状の授与

- ポール・ハリス・フェロー
石川國博会員、鹿志村会員
- 米山功労者
千葉会長、石川悟会員、朝日会員
- 米山功労者 マルチプル
川崎会員（2）、山本会員（9）

卓話

- 今日清水パストガバナーに「RIの最近の動向について」、卓話をいただきます。



- 国際ロータリーの会合についての情報が、皆さんに伝達されていないように思います。日本語に翻訳されたものはありません。英語を読まないとうからない仕組みです。
- 今日は、昨年度の理事会、管理委員会で行われた議題からお話いたします。
- 青少年奉仕は、新世代奉仕から名称が変わりました。青少年育成を重点的にやることになったからです。
- ロータリーは現在4つの目的ですが、いずれ5つの目的になるかもしれません。5つ目は、青少年を育成する責任をロータリーは持つということです。
- 簡素化、節約については、毎回のよう細かい議題が出ています。
- 青少年奉仕の中の危機管理体制が重要な課題になっています。セクシャルハラスメントで訴訟問題になっている国もあります。日本では地区間で交渉をしますので、地区に連絡ください。
- 青少年の育成にご尽力いただきたいと思います。
- お配りした資料に目を通していただければ、RIの動向が分かるのではないかと思います。
- ありがとうございます。

会長の点鐘をもって閉会。

RI の最近の動向について
「国際ロータリーの危機管理について」

清水 清

青少年奉仕に関する危機管理体制の重要性が話題になったのは、2008年の春のことである。その背景には、青少年交換学生が派遣先で性的虐待に会う事例が発生し問題視されたことにある。防止策として、当時の国際ロータリー（以下 RI という）は青少年交換プログラムに参加する世界の各地区内に第三者を含む危機管理委員会の設置をすることが同プログラムに参加するための必須条件とする旨の通達がなされた。また危機管理委員会の設置とその運営規定（細則）を RI に提出することで青少年交換プログラムへの参加資格が与えられることになり、通達に従い、2820 地区は危機管理体制と運営管理規定を作成し RI に提出した。

2008－2009 年度から 2 年間は不慮の出来事も多発せず推移したが、その後発生した性的虐待等において被害者の親族よりロータリーの関係者が訴えられるという重大問題になったため、再度、RI より保険加入による保証体制の確立が急務としての通達がなされた。RI の要請は、保険加入のため、各地区および各クラブの法人化が必須条件あるとされ、ガバナー会を中心した対策検討会がもたれた。地区もクラブも単年度制で交代しながらの運営であるため不可能との判断から、国内 34 地区一括纏めた組織を確立し、法人化することで国内全地区の対応を図る方針が決定され、今日の「特定非営利活動法人」国際ロータリー日本青少年交換委員会（RIJYEC）が設立され現在に至る。

近年、危機管理の対象はテロ、暴力、性的嫌がらせ、交通事故、災害など範囲が広がりを見ている。事件発生に対する訴訟問題も大きく、青少年育成に携わる関係者を守る必要性が最重要課題である。

裁判により刑に服すなどの事例もオーストラリア、イギリスをはじめ多発傾向にあるのが現状である。これを受けて、RI は奉仕プログラムの対象を青少年交換プログラムに限らず、インターアクト活動、ローターアクト活動及び RYLA, をすべて対象にするとして 2016－2017 国際ロータリー年度に関係者あてに通達が出されている。体制確立後、RI に対し関係文書の提出とプログラム参加許可申請が改めて行うことが必要となっている。地区・クラブを含む日本ロータリーは、既に設立された RIJYEC を母体とする組織で対応することになる。

危機管理は後ろ向きの仕事ではあるが、前向きにとらえ、シカゴロータリー誕生 5 年後から先達ロータリアンの熱き想いである将来を担う青少年の育成奉仕活動は、同様に我々ロータリアンの熱い願いでもあります。怯むことなく、意欲的に捉えて奉仕活動をしてゆきたいものです。